

未来のための
健康習慣！

がん検診のススメ

問合せ・申込先 / 市民健康課健康企画G
(川内保健センター内)

☎(22) 8811

早期発見には定期的な検診を

がんは誰でもなる可能性がある病気です、日本人の死因第1位。2人に1人はがんになるといわれているほど身近な病気です。

しかし、**早期に発見して治療を開始すれば、約9割が治るといわれています。**「**早期がん**」を発見するために、**定期的ながん検診を受けることが重要**です。本市では毎年、市民対象のがん検診を実施しています。集団検診は、複数の検診を同日に受診できるセット検診や土日検診、医療機関で受診できる個別検診も行っています。

自己負担の一部を補助します

全額自己負担で受診するの比べ、少ない自己負担で受診できます。また、免除区分に該当する①のいずれかに当てはまる方は無料で受診できます。

- ① 後期高齢者
- ② 生活保護受給者
- ③ 非課税世帯
- ④ 1年生検診者(対象年齢に初めて達した方)
 - ・胃、大腸、乳、肺 40歳
 - ・子宮 20歳
 - ・前立腺 50歳

申込方法

がん検診の対象者には「令和7年度がん検診申込票」を1月下旬に送付しています。必要事項を明記の上、お申し込みください。

※転入者や追加申込希望の方は、電話でのお申し込みも可能です。

申込期限 2月28日(金)

がん検診詳細情報

検診日程や受診料金などは、決定次第、市ホームページに掲載予定です。

がん検診の現状

令和4年度、本市のがん検診によるがん発見者数は、**30人**でした。

- 胃がん …… 4人
- 大腸がん …… 11人
- 乳がん …… 11人
- 子宮がん …… 0人
- 肺がん …… 4人

40歳代の女性が全てのがん検診(集団検診)を受診した場合と全額自己負担で受診した場合の比較

検診の種類	全額自己負担で受診した場合のおおよその検査料	集団検診で受診した場合の検査料
胃がん	5,000円	1,000円
大腸がん	1,800円	600円
乳がん	6,000円	1,700円
子宮がん	4,500円	1,000円
肺がん	1,700円	500円
合計	19,000円	4,800円

約14,200円も安く検診を受けることができます！



▲成人・高齢者の健康



▲令和7年度各種がん検診等の日程

検診は受けた後が大切です

結果が「要精密」であった場合には、精密検査を受けることで、より正確に検査結果を確認することができます。「要精密」と判定されても検査で見つからないもの(偽陰性)や、逆に「要精密」でないのにその疑いがある(疑陽性)という診断を受けることもあります。精密検査は、このようながんの疑いを除外し、正しく判断するために必要です。**検査結果が「要精密」の場合や自覚症状がある場合は、必ず早めに医療機関を受診しましょう。**

川内高等学校の生徒が制作！ 「がん検診啓発動画」



川内高等学校の生徒が、がん検診の啓発を目的に、約280枚の写真を1枚ずつつなげたアニメーション動画を制作しました。40秒ほどの見やすい動画です。動画は左記の二次元コードからご覧ください。



▲がん検診について



▲女性がん検診について



▲消化器がん検診について



▲肺がん検診について

令和7年度実施予定のがん検診

	胃がん	大腸がん	乳がん	子宮がん	肺がん	前立腺がん	
対象者 (令和8年4月1日時点の年齢)	40歳以上男女		40歳以上女性	20歳以上女性	40歳以上男女	50歳以上男性	
検査方法	胃部X線検査 (バリウム検査)	便潜血検査	マンモグラフィ	頸部細胞診	胸部X線検査 喀痰検査*1 (条件有)	血液検査	
時期(予定)	本土区域: 4月~6月 甌島区域: 10月 【同日受診可能】		本土区域: 8月、9月 甌島区域: 5月 【同日受診可能】		10月~12月	-	
	個別検診 (医療機関)	-	12月~翌年1月 (医療機関へ 容器を郵送)	6月~翌年1月		11月*2 (要申込)	4月~11月
自己負担額 ※免除区分あり	集団検診	1,000円	600円	40歳代: 1,700円 50歳以上: 1,000円	1,000円	X線検査: 500円 喀痰検査: 1,000円	-
	個別検診 (医療機関)	-	600円	1,800円	1,500円	1,300円	1,000円
申し込み	必要 (対象者へ送付された申込書に希望検診を記入し提出)				不要 (対象者全員へ受診票を送付)		

- 集団検診は、各地区保健センターなどにおいて、検診車でいきます。
- 個別検診ができる医療機関については、市ホームページ「令和7年度各種がん検診等の日程」をご覧ください。
- 上記がん検診の他にも、腹部超音波検査や骨粗しょう症の検査なども行っています。

※1 喀痰検査=喫煙指数60以上の50歳以上の男女で喀痰検査を希望された方
【喫煙指数=1日の本数×喫煙年数】

※2 肺がん検診個別検診=身体障害者手帳1級に準ずる手帳をお持ちで、自力で検診車への乗り降りが難しい方